

～平成 28 年度 研究発表会におけるご質問事項への回答～

5. メッシュ型航空機間コンピュータネットワークの提案

○金谷 一朗（長崎県立大学情報システム学部）

【ご質問】

ご講演ありがとうございました。

考え方に大変同調致しました。

今後、メッシュ型ネットワークを開発していくにあたり、お考えになられている課題等をご教授頂けますでしょうか？

UAS、RPA、GA(ジェット機@米国等)が増加していくと思っておりますが、これらを含めてコントロールするには、メッシュ型が最適とお考えになりますでしょうか？

よろしくお願い申し上げます。

【回答】

ご質問ありがとうございます。無人航空機のうち小型で飛行距離の短いもの(無人マルチコプターに代表されるドローン)同士や基地局との通信は今後も Wi-Fi や WiMAX でカバーされていくものと考えられます。一方で GA に代表される飛行距離の長い無人機に関しては、現在は EHF 帯を使った衛星通信がよく用いられていますが、今後のトラフィック増加を考慮しますと、メッシュ型ネットワークが最適な選択と考えられます。